

令和 6 年度予算 子ども・子育て関連 主な新規・拡充事業について

1 産後ケア事業 【63,609 千円】

通所型産後ケア委託

妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない母子への支援を強化していくため、従来から行っている訪問型・宿泊型に加えて、通所型の事業を新たに実施する。

2 定期利用保育事業 【37,584 千円】

多様な他者との関わりの機会の創出事業

保護者の就労等の有無に関わらず、保育所等を利用していない未就園児を定期的に預かることで、多様な他者との関わりの中での様々な体験や経験を通じて子どもの健やかな成長を図る。令和 5 年度に定期利用保育事業実施施設であった 1 施設が、令和 6 年度から制度移行する。

3 民間保育所整備費助成 【361,928 千円】

民間保育所整備費助成（認可保育所、小規模保育所）

認可保育所及び小規模保育所の開設を予定している事業者に整備費の補助を行う。＜認可保育所：新設 2 か所、小規模保育所：新設 1 か所＞

4 子ども家庭支援事業 【223,527 千円】

産後ドゥーラ派遣

特に支援を必要とする産前産後（妊娠中から生後 6 か月未満）の母親に対して、専門的な知識・技術を持つ産後ドゥーラを派遣する。

育児支援ヘルパー派遣

民間のホームヘルパー派遣事業所と契約し、妊娠中から 3 歳未満の乳幼児がいる家庭に対し、簡単な食事の支度、日常的な掃除、洗濯、買い物、健診の付き添いなどを行うヘルパーを派遣する。

ベビーシッター利用支援事業

0 歳から未就学児を対象に、理由に関わらず一時的に保育を必要とする場合に、保護者が利用したベビーシッター利用料の一部を助成する。（令和 5 年 12 月から先行実施）

5 ひとり親家庭総合支援 【65,574 千円】

養育費確保支援（養育費保証料助成）

ひとり親家庭が受け取る養育費に未払いが発生した際の家計急変リスク軽減のため、養育費立替保証契約時の初回保証料の費用に対して補助を行い（上限 5 万円）、ひとり親家庭の安定的な収入確保を支援する。

## 6 子ども・子育て支援新制度推進

【1,070千円】

### 「子ども・子育て支援事業計画」編の策定

「いたばし子ども未来応援宣言2025」の第2編「子ども・子育て支援事業計画」編を策定する。

## 7 ヤングケアラー支援

【9,318千円】

ヤングケアラーの早期発見、速やかな支援に結び付けるため、ヤングケアラー・アドバイザーを設置し関係機関への相談対応、意識啓発、連携体制づくりを行うとともに、啓発動画・チラシを作成し子どもたちへの周知を図る。

## 8 児童館事業運営

【166,896千円】

### アーティストバンクいたばし連携事業

アーティストバンクいたばしに登録されているアーティストを児童館に呼び、音楽・絵本・工作等のプログラムを実施してもらうことにより、利用者数の増をめざす。

## 9 区立保育園運営

【2,984,066千円】

### 医療的ケア児受入拡大

保育ニーズが高まっている医療的ケア児の受入園を、現在の2園から5園に拡大し、医療的ケア児の健やかな成長・発達を促す。